

議会改革特別委員会 視察報告書

【視 察 日】 令和4年10月27日（木）～28日（金）

【視察委員】 岡村 好男委員長、植田 裕明副委員長、石井 通春委員、
鈴木 岳幸委員、神戸 好伸委員、多田 晃委員、大石 保幸委員、

【視 察 先】 （1）三重県いなべ市 （2）三重県四日市市

【調査事項】 いなべ市：決算審査における施策評価及び事務事業評価について、
議会改革度調査 2021 ランキング上位の取組内容について
四日市市：議会改革への取組みについて
議会改革度調査 2021 ランキング上位の取組内容について



【いなべ市議会】

いなべ市は、2003年に4町が合併し誕生し、本市と大体同じ面積に42,692人（R4.10.1現在）の人口という自然豊かな市である。2019年3月に新庁舎が完成、同年5月に行政によるグリーンインフラ商業施設「にぎわいの森」がオープンし、県内外から注目を浴びている。

(1) 予算決算常任委員会での政策サイクルを意識した連動審査

いなべ市では、2017年1月に「予算決算常任委員会」として常設委員会（任期2年）を設置し、5月末から翌年2月までのスケジュールで決算審査における事業評価事業を進めている。各常任委員会への分科会方式を採用し、各分科会で評価対象事業を決定するなど、本市とは方法は異なるが、各常任委員会との連携などの議論の余地はある。また、9月下旬に執行機関への提言を行っており、次年度予算編成の時期を考えれば、本市も提言の時期を早めるなどの検討が必要であると感じた。

(2) 基本条例の検証について

いなべ市議会基本条例第35条では、「議会は、条例の目的が達成されているかどうか、特別委員会において年1回検証するものとする」と明記されており、また、検証実施要領をもとに評価シートを活用した検証を毎年実施している。本市議会においては平成26年の条例制定以降、内容の検証はされていないため、いなべ市を参考に今後必要性について考える必要がある。

(3) 議会BCP

いなべ市では本年度の4月に策定されたが、議会運営委員会を中心に進め、会派を通じた調整も図ったため、約1年もの時間を要した。行動方針として、議会・議員・議会事務局の役割や執行機関との関係などの明確化や行動マニュアル化もされている。議会BCPについては、本市議員からも策定の声が上がっており、早急に対応する必要があるため、いなべ市ほか参考に策定に向けて進めていきたい。

(4) 議会改革度調査 2021 ランキング上位の取組内容について

いなべ市は、議会ランキングの順位に対しては特に意識しておらず、議会としての機能チェックや市民の声の反映や情報開示などのために、議員も研鑽してきたことに対する結果であるとのこと。



【四日市市議会】

四日市市は、本市と概ね同じ面積に310,113人（R4.10.1現在）が住む工業都市で、議員定数34名。議会改革度ランキングは常にトップクラスにあり、大津市議会とともに最も優れた議会運営を行っている議会である。

(1) 予算・決算を連動した政策サイクル

四日市市では、予算、決算をそれぞれの常任委員会として常設しているが、令和元年度に、常任委員会の任期を原則2年に

変更し、決算と予算を連動した政策サイクルを導入した。また、来年度予算への議会意思を早期に執行部に伝えるため、令和2年度から、決算議会である9月定例会議会では、一般質問より先に決算審査を実施し、9月の中旬に市長への提言を行っている。このような工夫を凝らした対応など、本市でも参考にできそうである。また、当日対応いただいた元議長の「市民や議会にとって不合理であれば改革し、ダメなら戻せばいい」という言葉に、常に改善していこうという前向きな姿勢と変化に対する柔軟な対応が感じられた。

(2) 市政活性化推進等議員懇談会、議員政策研究会

議員間討議の活性化のため、市行政を取り巻く様々な課題について執行部を交えず議員だけで自主的に意見交換、情報交換を行う「市政活性化推進等議員懇談会」や全議員が一堂に会して意見交換を行う「議員政策研究会」を設置している。「議員政策研究会」については、毎年度当初に各会派等にテーマを募り、全体会で決めたテーマについて分科会で1年かけて調査研究を行い、市の提言や条例の改正などに結び付けている。

(3) 市民参加の取組み

- ・市議会モニター制度・・・本会議や委員会を傍聴し、会議運営に関する意見や、市議会だよりやホームページに対する意見などを提出してもらう。（年度末に記念品を贈呈）モニターのなりて不足や固定化が課題。
- ・議会報告会、シティ・ミーティングの開催・・・第1部は議員からの議会報告で、2部として大学や高校生、商工会議所会員などとのシティ・ミーティングを行っている。（4常任委員会ごと4会場で実施）ショッピングセンターでの開催や動画配信も実施。
- ・高校生議会の開催
- ・常任委員会での調査テーマの市民提案募集

(4) 議会改革度調査 2021 ランキング上位の取組内容について

ランキングのための活動はしていないが市民に広く開かれた取り組みが、結果的にランキング向上の材料になっている。四日市市ではフェイスブック、ツイッター、インスタグラム、Youtube など様々なSNSを活用した情報発信を行っているが、本市ではどう活用できるのか今後検討していきたい。